

祝

令和6年度 美郷町社会福祉大会

＊大会テーマ＊

「^{ちから}つながりを力に～^{まち}安心・安全な地域 美郷をめざして～」



令和6年10月24日(木)

午後1時30分～4時30分

美郷町公民館

主催 社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

後援 社会福祉法人秋田県社会福祉協議会・美郷町・秋田県仙北地域振興局福祉環境部・秋田県南福祉事務所・社会福祉法人秋田県共同募金会・美郷町教育委員会・美郷町共同募金委員会・美郷町民生児童委員協議会・美郷町老人クラブ連合会・美郷町身体障害者協会・美郷町遺族会・美郷町分区赤十字奉仕団・青少年育成美郷町民会議・JA秋田おばこ千畑総合支店・美郷町更生保護女性会・美郷町商工会・社会福祉法人水交会「後三年鴻声の里」・社会福祉法人慈泉会・社会福祉法人六郷仙南福祉会「ロートピア緑泉」「ロートピア仙南」・大仙美郷介護福祉組合「真昼荘」・医療法人寿康会「杏授苑」・美郷地区少年保護育成委員会・公益社団法人美郷町シルバー人材センター・特定非営利活動法人みさぼーと・大曲人権擁護委員協議会（順不同）

本大会は赤い羽根共同募金配分金の一部が使われております

=趣旨=

近年、少子高齢化や人口減少、核家族・単身世帯の増加に伴う家族機能の低下や地域における住民・近隣関係の希薄化など、社会全体の機能が低下してきております。また、世帯構造の変化による地域活動の担い手不足等の問題や生活課題の複雑化・複合化が進行し、現行の制度や支援だけでは十分に対応できないケースが増加しています。

このような人と人との距離が遠く感じる状況から、地域や福祉関係以外の機関も含め様々な主体の連携・協働による地域づくり、地域の繋がりや絆が重要になってくるため、住民同士の支え合いによる生活支援や関係機関による総合的な相談体制の整備が求められています。

すべての人が、多様な繋がりの中で、お互いを尊重し合い自分らしさを発揮できる“みんなで支え合いよろこびあふれ湧くまち”を目指して、地域住民・行政・福祉団体・商工等の関係機関との公民協働による包括的な支援体制を強化し、地域福祉力の向上を目的に本大会を開催します。

=式典次第=

1. 開式のことば
2. 会長式辞
3. 功労者表彰並びに感謝状贈呈
4. 受賞者代表謝辞
5. 来賓祝辞
6. 大会宣言
7. 万歳三唱
8. 閉式のことば

=日程=

13:00 13:30 14:20 14:30 15:20 15:30 16:15 16:30

受付	式典	休憩	アトラクション (第一部)	休憩	アトラクション (第二部)	閉会
----	----	----	------------------	----	------------------	----

=アトラクション (第一部) =

ブラボー中谷&はるちゃんによる 爆笑マジックショー

<ブラボー中谷 主な国際的マジック・出演履歴>

- ・SAMアメリカ・ミルウォーキー大会ゲスト出演
- ・SAM100周年記念ニューヨーク大会、日本代表としてコンテスト出場
- ・ワールドマジックセミナー・ラスベガス大会メインゲスト出演
- ・ボストン世界マジック大会ゲスト出演
- ・つくば世界マジックコンベンションゲスト出演
- ・FISM(3年に1度のマジックのオリンピック)スウェーデン大会出場
- ・世界マジックシンポジウム東京大会(八王子)ゲスト出演
- ・ロサンゼルス「マジックキャッスル」1週間公演

他、国内大会や公演にも多数出演

=アトラクション (第二部) =

伝野幸夫一行 & ^{なみか}佐藤波架による民謡・新舞踊

<出演者の主な受賞歴等>

- ・佐藤波架・・・大曲玉扇会会主二代目佐藤貞子先生より名取りを認可
- ・伝野幸夫・・・秋田県民謡協会公認師匠・長者の山全国大会優勝 他
- ・深瀬康子・・・秋田おはら節全国大会優勝・秋田追分全国大会優勝 他
- ・山野修二・・・日本民謡フェスティバルグランプリ受賞・秋田おばこ節全国大会優勝 他
- ・土田峰英・・・日本民謡協会東北大会優勝・生保内節全国大会優勝 他

令和6年度 美郷町社会福祉大会表彰者名簿

【美郷町社会福祉協議会長 表彰状】

※敬称略・順不同

受賞区分	氏名	
永年評議員	岡田和浩	
永年福祉委員	長谷川弘美	
	藤嶋政春	
福祉団体（役員）	美郷町老人クラブ連合会	橘孝治
	美郷町更生保護女性会	森元博美

【美郷町社会福祉協議会長 感謝状】

※敬称略・順不同

退任役員	田澤千寿子
継続寄付	株式会社フジヤアクアテック



おめでとうございます



大会宣言（案）

私たちの住む美郷町は、豊かな自然に恵まれた美しい町です。

しかしながら、全国的な問題と同じく、年々人口が減少、少子高齢化が進んでいます。

また、私たちを取り巻く環境の変化は非常に大きく、生活課題の複雑化や複合化も進んでいます。

このような中、だれもが安心して暮らすことのできる町にするためには、住民ひとりひとりが主役となり、個々が抱える問題を真剣に受け止め、行政・福祉・保健・医療・教育・ボランティア等の様々な分野が連携し、活動を発展させていくことが求められています。

「みんなで支え合いよろこびあふれ湧くまち」の実践にむけ、地域に関心を持ち、お互いを尊重し合い、地域社会の一員として「地域福祉活動計画」のもと、安心・安全のまちを創り上げていく必要があります。

この住み慣れた地域で暮らしていく私たちの思いやりと心の伝わる『やさしい未来』を創るため、令和六年度美郷町社会福祉大会において次のことを誓います。

- ひとつ 一． 共に手をつなぎ支えあう地域づくりの推進につとめます
- ひとつ 一． 安心していきいき暮らす生きがい活動の推進につとめます
- ひとつ 一． 地域福祉を支える人材育成活動の推進につとめます

以上宣言します。

令和6年10月24日

令和6年度 美郷町社会福祉大会